



かながわ

議会だより

鎌倉市議会

〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号

電話：0467(23)3000

FAX：0467(23)5825



鎌倉市議会ホームページ…………… 鎌倉市議会

検索

メール：gikai02@city.kamakura.kanagawa.jp

編集発行：鎌倉市議会広報委員会

令和5年(2023年)6月定例会(6月6日～26日)

議会新役員、常任委員会等の委員構成が決定

●定例会の概要

- ・6月定例会では、議長、副議長選挙および議会選出の監査委員の選任について同意したほか、各常任委員会等の委員構成が決定しました。また、19名の議員が一般質問を行いました。
- ・市長提出議案として、条例関係議案7件、補正予算議案2件、その他議案6件を可決し、教育委員会の教育長および教育委員会委員の任命議案、農業委員会委員の任命議案13件に同意しました。
- ・委員会提出議案1件を可決しました。

●定例会の主な動き

本会議(6/6、8～9、12～13)	議長・副議長等新役員の決定、 一般質問、議案上程、採決(1面～6面)
各常任委員会(6/14～16、19、23)	議案、陳情審査等 (5面)
本会議(6/26)	委員長報告、採決 (6面)

議会報告会を開催しました！

『～市民みんなで考えよう～子育て世代が鎌倉市にもとめるもの』

令和5年(2023年)5月20日(土)に大船学習センター第1集会室、21日(日)に鎌倉市役所議会全員協議会室において、対面およびオンラインで、議会報告会を開催しました。議会報告では、各常任委員会と一般会計予算等審査特別委員会の正・副委員長が2月定例会での審査内容を報告しました。

その後、議員が市民の方から、『～市民みんなで考えよう～子育て世代が鎌倉市にもとめるもの』についてご意見を伺いました。参加者は2日間で計33名でした。

当日は幅広い世代の方々に参加され、多くのご意見をいただきました。

参加者の主な意見

- ◆ 民間保育園の送り迎え用の駐車場が遠い。市が借りられる場所を探してほしい。
 - ◆ 保育料無償化は、認可外の施設にも助成を。待機、一時預かりにも助成を。
 - ◆ 一時預かりの枠が広がらないのは、保育士不足が背景にある。保育士の処遇が改善されなければ保育士不足の問題の解消は困難。市として対策を真剣に考えてほしい。
 - ◆ 子ども会館もなくなった。地域で子育てをしたいのに糸が切れた。民間だけに任せず行政が呼びかけてほしい。
- ※いただいたご意見は、結果報告書としてまとめ、各常任委員会に報告しました。また、市長へも送付しました。

参加者の感想等 (アンケートから抜粋)

- ◆ 初めて参加したので、今後この場での意見が活用されるのか興味深い。
- ◆ 日頃、市民が議員と話す機会がないので、議員と膝を交えた話し合いができる場はありがたい。
- ◆ 今の悩みを次の世代に持ち越さないよう、鎌倉市の存続にも関わるトピックだと思うので、具体的なアクションを期待したい。
- ◆ グループディスカッションで意見を共有できたのは有意義だったが、時間が足りないと感じた。
- ◆ 市民として他の市民と意見交換ができて、気付かなかった視点に気付いて興味深かった。
- ◆ 市政を自分ごととして捉えなおす時間になった。
- ◆ もっと意見を聞ける場所、開催時期など工夫してほしい。

当日配布した資料・結果報告書・議会報告の映像はこちらから。

資料
結果報告書



映像



5月20日(土) (対面の様子)



5月21日(日) (対面の様子)



5月21日(日) (オンラインの様子)



議長・副議長・監査委員、常任委員会等の委員が決まりました

6月6日の本会議において、議長・副議長の選挙を行いました。

議長選挙は、池田実議員が15票、無効票が11票であり、池田実議員が議長に選出されました。

副議長選挙は、森功一議員が14票、岡田和則議員が7票、無効票が5票であり、森功一議員が副議長に選出されました。

議会選出の監査委員には、大石和久議員が選任されました。

なお、常任委員会等の委員構成につきましては、5面に掲載しています。



森 功一
副議長

池田 実
議長

大石 和久
監査委員

鎌倉市の農業の未来と農業者の支援について

無所属

出田 正道



質問…鎌倉市が描く鎌倉市の農業ビジョンの目標と施策を伺う。
 都市整備部長…基本目標を「本市農業の安定的な継続」と定め、担い手の確保、地産地消の推進、環境保全型農業の推進をしていく。
 質問…販売農家の減少が起きている根本原因を伺う。
 同部長…高齢化に伴う農業従事者の減少に加え、就農直後の資金・技術面、近隣農家とのコミュニケーション面での課題があり、新規就農者が少なくなっていることも要因と考える。
 質問…根本原因を解決する方法を伺う。
 同部長…新規就農に関する各課題のサポート体制の構築と新規就農者や経営規模拡大を図る農業者に設備投資等の支援を行う。



その他の質問:鎌倉市役所位置条例、北鎌倉隧道通行再開、山ノ内交番の廃止、今泉中継施設の交通対策等、児童・生徒の気付き(提案)

一般質問

主な質問と答弁

一般質問とは、市の事務や市が抱える課題等について市長などにたずねるものです。6月定例会では19名の議員が一般質問を行いました。
 一般質問の全文は、8月下旬作成予定の本会議録に掲載します。図書館や鎌倉市議会ホームページ内「会議録検索システム」でご覧ください。

一般質問記事の紙面が変わりました

「かまくら議会だより」の一般質問記事は、これまで項目別に整理した内容の一部を掲載してきました。
 議員の多様な議論を市民の皆さまに知っていただくことや、市民の皆さまに読まれる「かまくら議会だより」を目指すという観点から、紙面について議会広報委員会において協議を重ね、本号より、一般質問を行った議員本人が質問・答弁をまとめ、議員ごとに掲載することとしました。
 一般質問記事は、2面から4面まで掲載しています。記事ごとに掲載しているQRコードからは、録画中継映像がご覧いただけます。
 一般質問記事が増えたことに伴い、「かまくら議会だより」のページ数が4ページから6ページになっています。

地域活動拠点となる公共施設について

銀河

くりはら えりこ



質問…体育館のロッカーは鍵を閉めることができず、適切に使用できない状態になっているものが多くある。これは補正予算などで早急に対応すべきだと思うかがか。
 健康福祉部長…ロッカーについては、出来るだけ速やかに修繕する。
 質問…SDGs未来都市として、公共施設再編が進まない中でも、地域活動拠点となる公共施設の長寿命化や老朽化予防保全に力を入れていただきたいが、市長の考えを伺う。
 市長…地域拠点校に複合化する計画としている施設等については、施設再編までの間、引き続き市民の皆様の利用を継続すると共に、施設の状態に応じて修繕を行う等、適切に施設管理を行う。



その他の質問:鎌倉市交通安全計画、交通安全対策について、孤立・自殺の無いまち鎌倉へ(SDGs目標3・11)

ワクチン接種被害を鎌倉13歳死から考える

無所属

長嶋 竜弘



質問…令和3年10月2回目接種後4時間で亡くなった鎌倉の13歳の少年の件は市民に公表する気はないか。
 健康福祉部長…議員ご質問の公表しないのかということであるが、個人の特定につながりかねない情報については、ご親族の方の同意があったとしても、鎌倉市の情報公開条例上、市として公開することはできないということで、これまでと同様の判断である。

その他の質問:



給食無償化前にとりくむべきこと

ネット

井上 三華子



質問…令和5年度から公立保育園の給食に有機牛乳を提供しているとのことだが、どのような要件を満たしたものを有機牛乳というのか。
 こどもみらい部長…農林水産大臣が認めた登録認証機関により、有機JAS認定を受けたもので、非遺伝子組み換えの有機栽培飼料を使用すること、放牧など家畜がストレスを感じない環境で飼育すること、抗生物質やホルモン剤を使用していないことなど、乳牛の飼育から牛乳の製造工程に至る、全ての工程で、定められた基準を満たしていることが必要となる。
 質問…有機牛乳の提供は今後も継続していく考えなのか。
 同部長…課題もあるが、今後も継続して提供していきたい。



その他の質問:多様な地域の居場所づくりについて、今こそ平和教育・平和推進事業を、保育のニーズにどうこたえるのか

小中学校エアコン設置委託業務について

自民党

森 功一



質問…この委託業務の事業手法はどのようなものか。
 教育文化財部長…工事に関する一切の業務を一事業者に一括して委託する設計施工一括発注方式によるものである。
 質問…今後同様の手法で事業を行う場合、工事について極力市内業者に発注してほしいがどうか。
 同部長…工事内容を考慮し、市内業者の受注機会確保に努める。
 質問…災害時の対応や質の高い公共工事を行うため、今後どのような工事手法であっても市内事業者へ積極的に発注してほしいが、市長の考えを伺う。
 市長…今後も市内事業者の受注機会の確保に努める。



その他の質問:

シンガポール旅行から得られた1考察

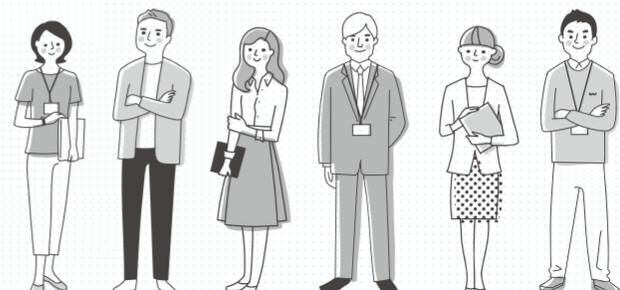
自民党

後藤 吾郎



質問…シンガポールは街がきれいである。鎌倉ではたばこを含めたごみのポイ捨て防止について今後どのように進めていくのか。
 環境部長…ごみ持ち帰りやマイボトル等の利用を推奨する。鎌倉駅周辺で市の補助制度を使った民間喫煙所設置に向け、事前協議中である。
 質問…シンガポールでは防犯カメラが多い、鎌倉はどうか。
 市民防災部長…令和6年度からの設置に向けて、具体的な設置箇所など含めて今後警察と協議をしていく。
 質問…シンガポールにあるタンピネス・ハブの様な共生共創が生まれる複合施設・居場所を鎌倉でも作ってほしいが、いかがか。
 共生共創部長…共生社会に資する施設・居場所を作っていく。

その他の質問:介護保険における問題、①担当課人員は不足していないか、②事業所や地域との情報交換はどのようにしているのか など





深沢まちづくりと公共施設再編計画に関連して

日本共産党 吉岡 和江



質問…本庁舎と消防合築が再編計画にあるが、消防の考えは。
 消防長…消防力整備指針は出勤から放水開始まで6.5分から準備時間2分を引いた4.5分が限界走行時間。指針に基づき直線距離約2・5キロの範囲を警戒区域とし、市内全域を包含できる。
 質問…合築時の消防施設計画は。
 消防長…消防本部、大船消防署、深沢出張所を統合し本庁舎に合築することから、合わせた施設と同程度を想定している。
 質問…市民が不安にならぬようどのように説明していくのか。
 消防長…市全体配置バランスを踏まえ、消防警備力が低下することなく車両、人数を検討。あらゆる機会を通じ市民に説明を行う。

その他の質問:総合体育館と大船、鎌倉体育館廃止方針、各行政センターと拠点校、水害、災害、土壌汚染、交通、深沢駅のエレベーター設置



不登校支援の推進について

公明党 納所 輝次



質問…不登校特例校の令和7年度設置への準備状況を伺う。
 教育文化財部長…校舎の建設に向けて地盤調査等を行う段階である。
 質問…全小中学校にスペシャルサポートルームを設置すべきである。
 同部長…令和6～8年度までに校内フリースペースを設置していく。
 質問…フリースクールへ通う家庭への支援をどう行う予定か。
 こどもみらい部長…4月にさかのぼり利用料の3分の1、月額上限1万円の支給を9月受付開始に向け、制度周知と施設認定を行う予定。
 質問…不登校の子どもの保護者の会に専門家を招くなどの支援は。
 教育文化財部長…年2回、スクールソーシャルワーカーも参加して「相談室保護者懇談会」を実施し、保護者への情報共有を実施している。

その他の質問:鎌倉の学校風土について、鎌倉市の教育行政や文化財行政に取り組んできた感想について



受けられる制度を誰もが

無所属 千 一



質問…障害者手帳を持っているが、福祉の制度を知らない方に対し、市から、利用できる福祉サービスを紹介することはできないか。
 健康福祉部長…ケアマネージャーや支援事業者をはじめとする支援者を通じての情報伝達なども合わせて、様々な機会を通じて、必要な方に情報が行き届くよう努めていく。
 質問…他の人に知られたくない方もいるので、市から直接連絡をして、解決策や色々なサービスを教えていただくことはできないか。
 市長…サービスの更新時期など様々な機会を捉えての制度案内に努めるほか、利用可能な福祉サービスについて、市から案内を送付することなどについても検討を行う。

その他の質問:



保育に関する諸問題について

無所属 藤本 あさこ



質問…保育園の申請手続きについて、鎌倉市としてオンライン化する方針はあるのか。
 こどもみらい部長…国が各種行政手続のデジタル化を令和7年度から実施することを目指しており、国の動向を注視しながら、市としても先行してオンライン化できるよう、取り組んでいきたい。
 質問…待機児童については、これまで毎年度「来年度にはゼロになる」と答弁しているが、改めて、いつゼロになると見込んでいるのか。
 市長…施設整備と並行し、様々な手法による保育ニーズへの対応や保護者負担軽減策の検討を行っており、早急に実施していきたいと考えているが、現時点では見込みを出すことは難しい。

その他の質問:義務教育と社会教育を通じた鎌倉の教育について



マイナンバー法、健康保険証廃止で自治体は

日本共産党 武野 裕子



質問…カードの未申請や保険証のひもづけをしていない人は、資格確認書の申請が必要。やはり今までどおり紙の保険証が必要ではないか。
 健康福祉部長…本人の申請がなくとも交付できるよう国に要望する。
 質問…デジタル田園都市国家構想交付金とはなにか。カードの申請数は交付の条件となっているのか。
 共生共創部長…カードを活用した課題解決等の取り組みを支援する交付金である。申請率53.95%以上、かつ全住民の交付目標が条件。
 質問…個人情報、マイナンバーカードによって危険にさらされている。自治体として何ができるか。
 市民防災部長…カードの使い方、留意事項等、周知を図っていく。

その他の質問:



家庭系ごみの有料化の現状について

ゆめみらい 日向 慎吾



質問…家庭系ごみ有料化に伴う手数料の用途について、新たなごみの減量・資源化策が出てきた場合にはそのための経費として使う考えはあるか。
 環境部長…有料袋の作成および流通の経費、新たなごみの減量・資源化のための経費に充て、予算の範囲内で基金に積み立て運用していく。
 質問…戸別収集の実施に向け現在は実施方針の策定に取り組んでいるが、どういったものになるのか。策定スケジュールも含めて伺う。
 同部長…施策の必要性や意義、収集品目や全市実施に向けた進め方を示すものになる予定である。年内にご意見を頂戴する機会を設け、令和5年度中に方針を策定したいと考えている。

その他の質問:指定収集袋を1枚単位での購入やレジ袋の代替品として販売できないか、バラ売り実施に向けて



多様な学びの場づくりについて

無所属 竹田 ゆかり



質問…これまで繰り返し求めてきたが、市立小中学校を「どの子にとっても安心して学べる場所」とするために、児童生徒の状況や気持ちなどを把握するためのアンケート調査は行われるのか。
 教育文化財部長…児童生徒・保護者の支援ニーズを把握し「多様な学びの場づくり」に生かすため、アンケート調査を今年度実施する。
 質問…市は全校に「校内フリースペース」を設置する予定だが、支援員の配置時間数の確保とともに、多様な子どもたちにしっかりと向き合えるよう、教員免許を持った支援員の配置が必要と考えるが、いかがか。
 市長…教育委員会と連携し、不登校がちな子どもたちの居場所としてしっかりと機能するよう取り組んでいく。

その他の質問:ケアラー支援条例の制定にむけて、学校職場環境改善プランⅢの制定にむけて、「へいわの学校」をふり返って





津波避難困難地域の解消に向けて積極姿勢を

ネット 保坂 令子



質問…津波避難では、限られた時間内にハザードマップにある避難対象区域の外側に出ることが何よりも大切で、それが難しい場合に区域内の津波避難建築物に避難する。避難困難地域の解消に向けては、ハード整備の方針を早急に打ち出すべきではないか。

市長…さらなる津波避難建築物の確保や避難経路の安全対策に取り組む。

質問…津波避難建築物は、民間による施設整備・改修の折に協力してもらわなくては必要な場所での確保が進まない。総合防災課だけでなく、まちづくり関係課との連携体制が必要と考えるが、いかがか。

市民防災部長…津波避難建築物の確保に向けた課題と向き合うため、まちづくりの視点を踏まえ、関係各課の連携を図る。

その他の質問:不登校特例校の開設の方針決定した経緯について、携帯電話中継基地局条例を生かすための諸課題



中学校夜間学級や自主夜間中学への支援を

日本共産党 高野 洋一



質問…義務教育を修了しないまま学齢期を経過した方や、不登校などさまざまな事情により十分な教育を受けられなかった方、外国籍の方などが再び学ぶ場として、夜間中学がますます重要な役割を果たし、その期待も高まってくると、文科省は全国の自治体に通知している。

そこで、市教育委員会として、新たに県内3カ所目に設置された相模原市の夜間中学校などと、あらかじめ連携協定を結び、より多様な学びの場の確保に努めるよう求めたい。

教育文化財部長…学びの場の提供は重要なことと認識している。希望者が出た場合は、スムーズに通学できるように進めていきたい。あらかじめ連携協定を締結することを含めて、検討していきたい。

その他の質問:市庁舎現在地利活用計画の検討状況について、市職員の基本姿勢と職場状況について



その他議員の一般質問項目

公明党 大石 和久

大石和久議員は、監査委員就任に伴い、議会の申し合わせにより、一般質問を取り下げました。

公明党 児玉 文彦

- 1 二階堂地域の停電対策に関して
- 2 民法233条3項1号～3号の改正に関して

児玉文彦議員は病気欠席のため、一般質問を実施しませんでした。

無所属 松中 健治

- 1 鎌倉芸術館、生涯学習センター等の予定取りについて。
- 2 最近の地震多発での警戒について。ドローンの活用について。文化財の防災対策。
- 3 IT、AI、DX等関係調査研究について。
- 4 観光資源、近現代等、郷土歴史館について。



請願・陳情について

市民の皆さまの意見・要望を、市議会を通して行政に反映させる制度として請願と陳情があります。請願は1人以上の紹介議員の署名または記名押印が必要ですが、陳情は不要です。請願・陳情はいつでもご提出いただけますが、直近の定例会で審査を行うためには、定例会が始まる日の前日までにご提出ください。

提出に当たっては、所定の様式がありますので、議会事務局までお問い合わせください。なお、様式は鎌倉市議会ホームページからダウンロードできます。

所定の様式のダウンロードはこちら▶



こどもまんなか社会の実現について

自民党 志田 一宏



質問…喫緊の課題として、保育の質の向上と保育士の確保が重要だが、市の取り組みを伺う。

こどもみらい部長…民間保育所などに対し、保育士の処遇改善を図るため、市単独で補助金を出している。また、令和4年度から保育補助者の雇い上げに必要な補助を行っている。

質問…こどもまんなか社会の実現については、教育行政の役割は大きい。教育長は、こどもまんなか社会の実現をどのように考えるか。

教育長…子育てによる格差を是正していく、学校がこどものニーズに添えていく、両親が安心して育児や教育に関わることができる制度の構築などを実施していく必要があると考える。

その他の質問:



障がい者各種手当等、所得制限について

ゆめみらい 中里 成光



質問…「誰一人取り残さない 共生共創の実現を目指す鎌倉市」としては障がい児を対象とした制度・サービスについては、将来的には保護者等の所得制限を撤廃し、所得に関係なく障がい児が手当を受け、また、費用負担なくサービスを受けられるようにすべきと考えるが、いかがか。

市長…所得制限を撤廃することで発生する市の財政負担や、事務負担の増大、他の制度とのバランスなど課題も多いが、障がいのあるなしに関わらず誰もが安心して子育てできる環境整備に向けて、前向きに検討を進めてまいりたい。

その他の質問:①障がい者雇用・福祉について、②死者ゼロ防災を目指して、③鎌倉市民のグリーン電力について



本市の自殺対策について

無所属 久坂 くにえ



質問…長時間労働の是正など職域における自殺対策の重要性は高まっている。商工会議所に協力してもらい、市内事業者に向けてゲートキーパー養成講座の働きかけ等を行えないか。

市民防災部長…商工会議所への協力要請を行うことを検討する。

質問…児童・生徒からのSOSに気付き、受け止められるよう保護者に対してもゲートキーパー養成講座等周知できないか。

教育文化財部長…市長部局と連携して保護者への周知を進めていく。

質問…チャットなどを利用した24時間体制で相談を受ける体制を市独自にNPOなどと提携することにより実施できないか。

健康福祉部長…相談体制の強化については今後も研究を行う。

その他の質問:グリーフケアについて



議会を傍聴しませんか?

令和5年(2023年)5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法の位置付けを5類感染症に見直す政府の方針を受け、6月定例会より、特別に設けていた傍聴人数の制限をなくし、通常の傍聴人数(本会議90名、常任委員会等15名)に戻しました。

本会議の傍聴方法

本会議当日に、市役所議会棟入口にある警備員室で申し込みし、傍聴券を受け取ってください。

常任委員会等の傍聴方法

委員会当日に、市役所2階の議会事務局で申し込みし、傍聴券を受け取ってください。

6月15日開催 審査した内容(議案1件、報告事項5件)

報告事項 令和5年度の海水浴場について

市は海に近接する自治・町内会および海の家を営業する海浜組合などと、海水浴場の在り方や安全対策などについて協議を行い、合意に至ったことから、今年度も海水浴場を開設するとの報告がありました。

開設する海水浴場は材木座、由比ガ浜および腰越の3カ所で、期間は令和5年(2023年)7月1日から8月31日まで、開設時間は午前9時から午後5時までとのことです。

海水浴場の開設に当たり、これまで実施してきた防犯カメラやドローンなどを活用した安全対策、海水浴場の健全化に向けた取り組みなどを引き続き実施していくことに加え、コロナ禍を経て海岸の利用方法や海水浴場の利用形態が変わってきていることを踏まえ、今年度から新たに「ソフトボードエリア」を各海水浴場に設けて、エリア内においてウレタン素材のボードを使用したマリンスポーツができるようにすることです。

「ソフトボードエリア」では、遊泳禁止とするほか、エリアが漁船の出入り口と同一または近接しているため、漁船の出入りが多い時間帯の監視を強化し安全確保に努めるとともに、混雑により安全確保が困難であると判断した場合は、一時的にエリアを閉鎖できるとのことです。

委員会では、報告事項について了承されました。



海水浴客でにぎわう由比ガ浜海水浴場

6月19日開催 審査した内容(議案5件、報告事項7件)

報告事項 令和4年度職員満足度調査の結果について

令和4年度に実施した職員満足度調査は、市役所職員全員が生き生きと働き、日本一の行政パフォーマンスを発揮する「チーム鎌倉市役所」を実現するため、職員が市役所に対して満足しているか、現状を把握するとともに、経年変化を計るため、令和3年度を初年度として実施したものです。

設問は選択式と自由記述の全47問で令和4年(2022年)11月から12月にかけて実施、調査対象は、一般職、技能労務職、消防職、任期付職員・再任用職員および会計年度任用職員で回答者数は1,619人、回答率は65.5%でした。

設問のうち、満足度が最も高かったものは、「自分と職場の同僚の関係は良好であると思いますか」の89.2%、一方、満足度が最も低かったものは、「自分の鎌倉市役所職員としての将来的な姿をイメージできていますか」の42.4%でした。また、昇任に関しては、「責任の重さ」や、自らの「能力・適性」などを理由にちゅうちよする職員が半数以上いることも分かりました。

全体的に令和4年度調査は、令和3年度調査と比較して、大きな変化はありませんでしたが、全体的に満足度が微減傾向となりました。

これらの結果を踏まえ、令和5年度は管理職に向けたマネジメント研修の実施、職員のキャリア支援を意識できるような人事施策の導入、個人のスキルアップを後押しする施策の導入のほか、人事評価方法や時期の見直しを行い、より適正に評価できる仕組みづくりを進めるとのことです。また、新任係長が職務経験を積みながらも、仕事と子育て・介護などの両立といったワーク・ライフバランスの充実を図ることができるよう、経験豊富な定年延長職員がフォローできる体制を作るなど、係長職の負担を減らし、昇任のハードルを下げられるような人事施策を検討していくとのことでした。

委員会では、報告事項について了承されました。

市民環境常任委員会
建設常任委員会

常任委員会

審査の一部を紹介します

総務常任委員会
教育福祉常任委員会

6月16日開催 審査した内容(議案4件、陳情3件、報告事項12件)

報告事項 深沢地域整備事業の取組状況について

令和5年(2023年)3月に神奈川県、藤沢市および本市の3者は、独立行政法人都市再生機構に対し、村岡・深沢地区一体の土地区画整理事業の施行を要請し、同機構は国土交通大臣に事業計画認可の申請を行いました。

深沢地区における総事業費は約263.1億円となり、事業費の収入内訳は、保留地処分金が約184.2億円、補助金が約78.8億円、市単独費が約0.1億円であり、市の負担については、補助金に対する負担と市単独費を合わせて約39.5億円を見込んでいます。また、道路や公園に充てるための公共減歩と事業費の一部となる保留地減歩を合算した事業全体の平均減歩率(※用語の解説を参照)については、42.7%の見込みであると示されました。

事業区域周辺の道路整備の検討については、今年度、4件の業務委託を進めていく予定であるとのことでした。

委員会では、平均減歩率の考え方や権利者への具体的な影響などについて質疑が行われた後、報告事項について、3名の委員が了承し、3名の委員が了承できないとして聞きおくとしました。

【村岡・深沢地区土地区画整理事業の事業費収入内訳(深沢地区)】

事業費 約263.1億円(深沢地区)			
保留地処分金 約184.2億円 (関連施設整備の費用を含む)	補助金 約78.8億円		市単独費 約0.1億円
	国負担金 約39.4億円	市負担金 約39.4億円	

【※用語の解説】

土地区画整理事業において、事業を行う区域に権利を持つ人が、個々の権利に応じて少しずつ土地を提供することにより土地が減少することを減歩といい、もとの土地に対してどれだけ減歩されたかの割合を減歩率といいます。平均減歩率とは、個々の土地の減歩率でなく、事業区域全体の面積における平均の減歩率を算出したものです。

6月14日開催 審査した内容(議案1件、報告事項11件)

報告事項 学校・家庭生活に関する調査について

本調査は、令和5年(2023年)4月にこども家庭庁が創設されたことを受け、「こどもまんなか」社会を実現するため、子どもが抱えている困り感を把握し、その解決に向けた施策を検討することを目的に実施した調査であり、その概要について報告がありました。

調査対象者は市立小学校4年生から6年生および市立中学校1年生から3年生と市内に住民票がある高校生で、総数約12,000人を対象に実施し、約半数の6,572人から回答があったとのことでした。

家のことで困り感を抱えていると回答した子どもは小学生で7.3%、中学生で8.1%、高校生で10.4%おり、年齢が上がるにつれて困り感は増加していく傾向がみられました。また、ヤングケアラーについては、その定義を「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと」とした場合の、ヤングケアラーの状況およびその傾向を捉える参考にしたとのことでした。

今回の調査結果から、家のことで困り感を抱えている子どもが少なくなく、ヤングケアラーの傾向がうかがえる子どもも一定数おり、いずれの子どもたちも学校や家庭とは別に落ち着いて過ごすことができる時間や勉強に取り組むことができる環境、信頼できる大人との出会いを求めているといえるとのことでした。

今後、ケアラー支援条例を制定していく中で、関係機関等と連携して子どもたちの悩みや思いに寄り添うことができるハード、ソフト双方の支援策について検討していくとのことでした。

委員会では、報告事項について了承されました。

常任委員会等の委員構成

委員会	所管事項	各委員会の所属議員(◎委員長 ○副委員長)
総務常任委員会	市の総合計画・財政・デジタル戦略・地域共生など	◎中村聡一郎 池田 実 ○長嶋 竜弘 岡田 和則 千 一 武野 裕子
教育福祉常任委員会	学校・文化財・こども支援・福祉・市民健康など	◎納所 輝次 前川 綾子 ○後藤 吾郎 井上三華子 藤本あさこ 吉岡 和江 久坂くにえ
市民環境常任委員会	市民生活・観光・防災・ごみ関連・消防など	◎志田 一宏 竹田ゆかり ○児玉 文彦 日向 慎吾 出田 正道 くり林こうこう
建設常任委員会	緑地・崖地対策・道路・下水道・庁舎整備など	◎保坂 令子 森 功一 ○中里 成光 松中 健治 高野 洋一 大石 和久 くりはらえりこ
議会運営委員会	定例会の会期・議案審査の順番・本会議の進行の確認など	◎日向 慎吾 児玉 文彦 ○志田 一宏 くりはらえりこ 後藤 吾郎 吉岡 和江 前川 綾子 納所 輝次 高野 洋一 保坂 令子
新庁舎等整備に関する調査特別委員会	新庁舎等の整備に向けた調査および検討	◎前川 綾子 くりはらえりこ ○保坂 令子 吉岡 和江 中里 成光 中村聡一郎 児玉 文彦
議会広報委員会	議会だよりの編集・発行など	◎中里 成光 井上三華子 ○後藤 吾郎 岡田 和則 武野 裕子 児玉 文彦

議決された主な議案

※6月定例会では、市長提出議案30件、委員会提出議案1件の採決を行いました。
※下記以外の議案への賛否については、議会事務局へお問い合わせください。

○：賛成 一：反対 欠：欠席

Table with columns for Party Name (会派名), Member Name (議員名), Main Proposal (主な議案), and Decision Result (議決結果). Rows include various municipal regulations and budget items.

※ 令和5年(2023年)5月8日付で、「鎌倉のヴィジョンを考える会」が解散。同日付で、中村聡一郎議員、後藤吾郎議員が「自由民主党鎌倉市議会議員団」に入会し、会派名を「自民党・無所属の会」に変更、出田正道議員、久坂くにえ議員が無所属となりました。
※ 令和5年(2023年)5月9日付で、「鎌倉アップデートチャレンジ」が解散し、藤本あさこ議員、岡田和則議員が無所属となりました。
※ 令和5年(2023年)5月18日付で、くりはらえりこ議員、岡田和則議員が「銀河鎌倉」を結成。
※ 令和5年(2023年)6月6日付で、「夢みらい鎌倉」の代表者は中里成光議員、「自民党・無所属の会」の代表者は志田一宏議員に変更。

6月定例会

6月定例会では、市長から30件の議案が、委員会から1件の議案が提出されました。
主な議案の内容および議会における議決結果は次のとおりです。

《市長提出議案》

条例関係議案

鎌倉市市税条例の一部を改正する条例の制定について【議案第8号】
道路運送車両の保安基準の一部改正に伴い、新たに特定小型原動機付自転車が増設されたことにより、規定を追加するとともに、地方税法の一部改正により引用条項を整備しようとするもので、公布の日から施行、本年4月1日から適用し、特定小型原動機付自転車に関する改正規定は、本年7月1日から施行しようとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について【議案第10号】
公の施設における受益と負担の公平性や公正性の確保のため、鎌倉市都市公園の有料施設に笛田公園の駐車場を加えるほか、その他の規定の整備を行うおうとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について【議案第11号】
「対象火気設備等の位置構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令」の一部改正に伴い、必要な事項を定めるほか、消防庁通知に基づき喫煙等に関する規定を見直すとともに、文言の整理をしようとするもので、本年10月1日から施行しようとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市教育センター条例の一部を改正する条例の制定について【議案第12号】
鎌倉市教育委員会の執務室移転に伴い、教育センターの位置を、鎌倉市御成町12番18号から鎌倉市御成町18番10号に改めようとするもので、公布の日から起算して3月を超えない範囲内において規則で定める日から施行しようとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第2号)【議案第13号】
令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第3号)【議案第15号】

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第1号)に係る専決処分承認について【議案第2号】
建物収去・建物退去土地明渡請求事件の一部被告らとの和解について【議案第5号】

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

ら施行しようとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について【議案第11号】
「対象火気設備等の位置構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令」の一部改正に伴い、必要な事項を定めるほか、消防庁通知に基づき喫煙等に関する規定を見直すとともに、文言の整理をしようとするもので、本年10月1日から施行しようとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について【議案第10号】
公の施設における受益と負担の公平性や公正性の確保のため、鎌倉市都市公園の有料施設に笛田公園の駐車場を加えるほか、その他の規定の整備を行うおうとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について【議案第11号】
「対象火気設備等の位置構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令」の一部改正に伴い、必要な事項を定めるほか、消防庁通知に基づき喫煙等に関する規定を見直すとともに、文言の整理をしようとするもので、本年10月1日から施行しようとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市教育センター条例の一部を改正する条例の制定について【議案第12号】
鎌倉市教育委員会の執務室移転に伴い、教育センターの位置を、鎌倉市御成町12番18号から鎌倉市御成町18番10号に改めようとするもので、公布の日から起算して3月を超えない範囲内において規則で定める日から施行しようとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第2号)【議案第13号】
令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第3号)【議案第15号】

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第1号)に係る専決処分承認について【議案第2号】
建物収去・建物退去土地明渡請求事件の一部被告らとの和解について【議案第5号】

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第1号)に係る専決処分承認について【議案第2号】
建物収去・建物退去土地明渡請求事件の一部被告らとの和解について【議案第5号】

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第1号)に係る専決処分承認について【議案第2号】
建物収去・建物退去土地明渡請求事件の一部被告らとの和解について【議案第5号】

2月3日の第21回裁判手続時に、裁判所から建物所有者1名および建物占有者1名との和解について提案があったものです。5月23日付で裁判所から市に送付された和解案項を受け入れ、被告らと和解しようとするものです。

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市小町に本市が所有および管理している水路等について、建築物により不法に占有されているため、その状態を解消すべく、建物所有者および占有者に対して、平成30年12月19日から行ってきた建物収去・建物退去土地明渡を求める裁判において、本年

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第2号)【議案第13号】
令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第3号)【議案第15号】

議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

令和5年度鎌倉市一般会計補正予算(第1号)に係る専決処分承認について【議案第2号】
建物収去・建物退去土地明渡請求事件の一部被告らとの和解について【議案第5号】

り、原案を可決しました。

《人事案件》

教育委員会教育長

【議案第16号】
教育委員会の教育長に、市長から提案のあった次の方を任命することについて、議会では多数の賛成により同意しました。

高橋洋平氏(山ノ内在住)
任期は、令和5年8月1日から3年間です。

【議案第17号】
教育委員会の委員の任期満了による後任者として、引き続き次の方を任命することについて、議会では総員の賛成により同意しました。

下平久美子氏(西鎌倉在住)
任期は、令和5年6月25日から4年間です。

【議案第18号から第30号】
農業委員会の委員の任期満了に伴い、市長から提案のあった次の方々を任命することについて、議会ではいずれも総員の賛成により同意しました。

三橋猛氏(坂ノ下在住)
市川幸子氏(玉縄在住)
和田雅裕氏(手広在住)
小川和己氏(山崎在住)
石原秀雄氏(城廻在住)
郷原均氏(笛田在住)
平井保男氏(城廻在住)
落合みこ氏(関谷在住)
関根豊氏(台在住)
飯田正実氏(上町屋在住)
二之宮智和氏(津西在住)
小泉紀久夫氏(城廻在住)
飯田亜希子氏(岩瀬在住)
任期は、令和5年7月20日から3年間です。

【議案第15号】
山崎浄化センター暫定スポーツ広場整備事業に係る経費を追加しようとするもので、歳入歳出ともに1億1308万7千円を増額し、補正後の総額は、682億4023万1千円となります。
議決では、総員の賛成により、原案を可決しました。

全国市議会議長会表彰

6月14日に開催された全国市議会議長会第99回定期総会において、吉岡和江議員が議員在職30年以上の特別表彰を、前川綾子議員が正副議長在職4年以上、竹田ゆかり議員、日向慎吾議員、保坂令子議員が議員在職10年以上の一般表彰を受けました。



左から順に、竹田ゆかり議員、吉岡和江議員、前川綾子議員、保坂令子議員、日向慎吾議員

編集後記

議会広報「議会だより」は議会の自律性に基づき、議会広報委員会の主要な取り組みとして編集・発行を担っております。市民の皆さまにとって市政、そして何より議会の動きが分かりやすい記事の作成を心がけております。
今号からは議員が行政を行う「一般質問」記事を議員ごとに掲載し、より詳細な内容をお伝えいたします。
また、令和6年度には紙面内容を刷新し、市民の皆さまから更に興味関心を持っていただけるよう1年をかけて検討し、取り組んでまいります。今後の議会広報にぜひともご注目ください。

議会広報委員

中里 成光